



TEAM 北小

～地域とともに
にある学校～

時津北小は、コミュニティ・スクールです。

時津町立時津北小学校
学校だより 第6号
令和5年8月9日
校長 白浜 弘康

北小の正門横に「被爆柿の木」と「嘉代子桜」が植えられています。この柿の木は、以前校長室前に植えられていましたが、正門横の花壇に移植をしました。その柿の木に今年は、実がなりました。

原爆投下から78年、当時の実相を伝えるものが減っていつの間にか、柿の木や嘉代子桜が私たちに伝えているものは何かを考える1日にしたいと思います。



広島原爆の日（8月6日8時15分）の出来事

ある体育施設での出来事です。1つのチームはサイレンの間チーム全員で黙とうをしていました。別のチームは、ずっと大きな声で関係のないことを話していました。

サイレンの音を聞きながら、当時のことを「思いやり」、どういう行動をとればいいのか「しっかり考え」、平和の心を育む平和教育をしていかなければと改めて思った出来事でした。

広島 『平和への誓い』より

みなさんにとって「平和」とは何ですか。

争いや戦争がないこと。

差別をせず、違いを認め合うこと。

悪口を言ったり、けんかをしたりせず、みんなが笑顔になれること。 (中略)

あれから78年がたちました。

今の広島は緑豊かで笑顔あふれる町となりました。

「生き残ってくれてありがとう」

命をつないでくれたからこそ、今、私たちは生きています。

私たちにもできることがあります。

自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。

友達の良いところを見つけること。

みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。

今、平和への思いを一つにするときです。

被爆者の思いを自分事として受け止め、自分の言葉で伝えていきます。

身近にある平和をつないでいくために、一人一人が行動していきます。

誰もが平和だと思える未来を広島に生きる私たちがつくっていきます。



小学校6年生の二人が気持ちを込めて誓っていました。

平和を学ぶための資料

- (1) 原爆資料館のHPには、「被爆遺構マップ」が公開されています。そこでは、被爆遺構やその関連施設が紹介されています。まだまだ暑いですが、平和ウォークをされてみてはどうでしょうか。
- (2) 長崎市のHP「ながさきの平和」の中には、『平和ナガサキ』の令和4年度版がアップされています。小学生版と中学生版があり、それぞれで原爆について、平和活動について詳しく書かれています。平和ウォークはちょっとという方は、これで学んでみてはどうでしょうか。
- (3) 同じく長崎市のHP「ながさきの平和」の中には、『キッズ平和ながさき』もあります。こちらには、「原爆と長崎の歩み」や「キッズ平和クイズ」、「デジタル紙芝居」があります。読み仮名もふってありますので、低学年も親子での学習にも向いています。

日並育成協 ラジオ体操

8月6日(日)本校運動場で行われました。北小の児童、卒業生、保護者、地域の方々100名を優に超える方が参加されました。



昨年から私も、各地区のラジオ体操に参加しています。ある地区では、子どもたちが体操をする場所に草がたくさん生えていたので、地域の方が草刈りをしてくださっていました。また、別の地区では、たくさん地域の方も参加して一緒に体操をしてくださっていました。どの地区でも当番以外の保護者の方も一緒に体操をしている姿を多く見ることができました。

眠い目をこすりながらも元気にあいさつをする子、あいさつをすることを忘れたかのように黙って参加している子、地域での子どもたちの様子を知るいい機会になるのではないのでしょうか。

時津町安全・安心まちづくり町民大会

8月5日(土)とぎつカナリーホールで行われました。協力団体には時津北小PTAも入っています。今年は、時津警察署から交通事故状況の講話と日本自動車連盟長崎支部から「安全運転のポイント」の講演、県警音楽隊のアトラクション、交通安全母の会の皆様による「安全・安心まちづくり宣言」の読み上げがありました。紙面の都合で詳細は次号以降でお知らせしますが、私も勉強になる大会でした。こういう会は、参加すると自分自身のプラスになるものです。残りの夏休み、いろいろな研修を積極的に受けてみませんか。

〈学校教育目標〉

家庭、地域とともにめざす児童の姿「思いやり しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社会を生き抜く力」を身につけた児童を育成する。

〈時津北小コミュニティ・スクールのテーマ〉

夢や志をいだき、ふるさとを愛し、ふるさとを拓く人づくり